

平成25年度第1回奈良市環境基本計画推進会議 会議録	
開催日時	平成25年9月24日（火）午前10時から12時まで
開催場所	奈良市役所 北棟6階 第23会議室
議 題	1 「奈良市環境基本計画（改訂版）」平成24年度（平成23年度実績）評価の 取りまとめ結果について 2 平成25年度（平成24年度実績）評価について 3 重点的取組事項について 4 今後のスケジュール 5 その他
出席者	委 員 小松原座長 遊津副座長、井上委員、岡野委員、小嶋委員、清水委員、西 岡委員【計7人出席】
	事務局 環境部 大西参事 環境政策課 新井課長、油谷課長補佐、杉本係長、弘係長、吉留主務補
開催形態	公開（傍聴希望なし）
担 当 課	環境部環境政策課
議事の内容	
1. 「奈良市環境基本計画（改訂版）」平成24年度（平成23年度実績）評価の取りまとめ結果に ついて ・各施策について委員から評価いただいた結果を取りまとめたものについて「奈良市の環境」平成 24年版に掲載し、環境審議会の承認を得る。今回は取りまとめ結果について推進会議の承認を得 たい。	
〔質疑・意見の要旨〕	
<ul style="list-style-type: none"> ・評価点や意見の内容にばらつきはあったか。 →評価点についてばらつきはなかった。辛口の意見が多かった。 ・透明性を上げる運営が必要。どのような意見があったかを提示し、集約した過程を示してほしい。 →評価点に見合ったコメントを集約している。今後は各委員からの意見についても提示し、その 上で集約案を提案していく。 ・手探りで評価していく中で、何か事務局からの意見などないか。 →今回は代表的な意見をまとめてみた、という意味合いがある。透明度という点では、意見の幅 が見えないという点があると思うので、今後の会議では各意見を提示していく。 ・基本的にはこの評価でよいと思うが、施策の単年度評価についてはどう考えているのか。単年度 目標なしでどう評価するのか。 →基本的な流れとしては、33年度の最終目標に対しての評価を考えている。 →按分でもいいので単年度評価が欲しい。単年度で見れば評価点上がる施策もある。 →評価基準をはっきりする必要がある。 	

- ・各課も市幹部についても、各施策について「環境」をベースに置いて考えるようにしてほしい
→事務局としては、各課の業務について、「環境」を考慮するという点はまだ隅に置かれている感がある。今後、職員向けの研修を実施する方向で進めているので、研修を通して意識を植え付けていきたい。
- ・PDCAにしっかり繋げることのできるシステムの構築が必要。正反対の意見も掲載してみてもどうか。議論の素材として多くの意見を出してもらうのは必要。

⇒次回評価については各委員の意見を資料として提示。単年度評価について実施している施策を調査する。今回の評価取りまとめ結果については、推進会議として承認。

2. 平成25年度（平成24年度実績）評価について（資料1）

- ・資料1のうち、25年度評価から加わる指標も含めて示す。今後の流れとしては、各課に自己評価を依頼し、その結果を各委員に送付するので、委員の皆様にも評価をしていただく。その結果を次回会議で提示し、取りまとめ結果について議論していただく。今後のスケジュールも併せて説明。

【質疑・意見の要旨】

- ・新規に加わる指標について
→基本計画に掲載されており、平成25年度より評価が可能になった指標である。
- ・各委員の意見については、会議の場で見の方がよい。
- ・今回の評価結果を次年度予算に反映できるのか。
→時期的には遅いが、結果を各課に報告する。上半期に評価を確定し、各課へ報告すれば予算への反映は可能である。
→せっかく評価するのだから、先を見据えて評価を各施策に反映できるよう、進捗を追いつかせることが必要。
→評価結果を施策の今後に活かせるよう、事務局には工夫してほしい。
→進捗は遅れているが、事務局としても追いついていく必要があると考えている。
- ・行政側の評価は終わっているのか
→第4次総合計画に関する項目の自己評価は終わっている。環境基本計画での施策評価は、総合計画にない項目もあるので、その部分も併せて評価を依頼することになる。
→評価は一度に済ませて欲しい、二度手間はしないで欲しい。総合計画の下位として環境基本計画があり、環境基本計画での評価が、総合計画での評価となるので、評価は一度で終わるのが望ましい。

⇒評価方法も含め、平成24年度評価と同様の方法で、平成25年度評価について進めることの承認を得た。

3 重点的取組事項について（資料2）

資料2に基づき、奈良市が現在取り組んでいる、及び今後取り組んでいく事業について、総合計画及び市長マニフェスト「NARA NEXT4」との関連性も含めて説明。

【質疑・意見の要旨】

・総合計画や環境基本計画に掲載されている施策もあるが、特に力を入れていく事業という認識でいいのか。

→その認識でよい。新しいものもあるが、今後拡充していく、充実していく施策と考えていただければ。

・ここで挙げられた施策はどんどんスケールを大きくして行っていただきたい。

→NARA NEXT4関連の施策については、次年度予算からどのように進めていくかを検討していく段階である。

→事務局にはどんどん前面に出て進めて行っていただきたい。

・大変と思うが、ぜひとも前向きにとらえて、環境をベースにしたビジョンを描いて進めて行ってほしい。会議としてエールを送りたい。

・各施策の進捗はどうなっているのか。

→ECOキッズについて、現在、授業の実施は1/3ほど終わっている。

補助関係については、ソーラーパネルの設置補助金は歳入の見通しが不透明なため、予算の執行が留保となっている。その他の補助金制度は実施しており、補助金の希望はいくつかある。

小水力発電については、阪原町で地元協議会を設立し、実施に向けて進んでいる。

職員向けの研修は平成26年度に管理職向けに実施予定。

レジ袋有料化については、現在事業者へ訪問し、意向調査を進めている。全事業者が参加する環境を整えてほしい、との意見がある。市、事業者、奈良市地球温暖化対策地域協議会を交えた3者で協定を結びたい。先行している生駒市が平成26年度に実施するので、それに合わせることでできればよいと考えている。

→他市が先行している事業もあると思うが、県庁所在地としてぜひ頑張っていただきたい。

・職員向けの研修については、研修内容、対象の範囲等、どのように考えているのか。

→外部講師を招いて行うことを考えている。内容は講師と話し合っ決めていきたい。対象としては各課の事業予算の決定権を持つ課長や課長補佐級を考えている。

→もっと上のポジション（市長、副市長、部長）を対象にしてほしい。

・各施策が環境基本計画のどの部分にあたるのか、関連性がわかるように説明してもらえれば評価もしやすい。ECOキッズなどはよく進んでいる。

4 今後のスケジュール（資料3）

資料3に基づき、今後のスケジュールについて説明

〔質疑・意見の要旨〕

- ・ 確認になるが、会議委員の意見取りまとめは会議の場で行うのか。工程的に難しいとは思いますが、
→ 取りまとめには事務局側の案を提示する。各委員の意見も併せて資料として提示することで、事務局側の取りまとめ過程がわかるようにするので、その上で議論していただく形になる。

〔事務連絡〕

今回の会議で、平成24年度評価が確定したため、環境審議会に諮ったのち、「奈良市の環境」に掲載することとなる。平成25年度評価についても今回の会議で説明したとおり進めていく。

会議録は、前回同様、事務局で作成し、委員の皆様にもメールでお送りし、ご確認いただいた後、ホームページに公開する。

次回開催日については、候補日を複数日メールで連絡させていただき、ご都合の良い方が多い日に開催させていただく。